^{事業名} 民生委員協議会運営補助事業

	基本施策	基本目標		属性		:	基本施	等	宝雄	-	1		
総合計	体系	健康で長生き、笑	領で暮ら 社会裕			社会福祉を			地域福祉体制				
計		すまちづくり									4011		
画体系	重点施策 体系												
	部署名	社会福祉課			開始年	度	0	終了年度	9999				
P	目的	民生委員協議会の活											
PLAZ(計画	概要	民生委員児童委員協議会連合会に対し、運営費を補助する。											
	法令 根拠	民生委員法・補助金等交付要綱											
	実施形態	現在 補助金等交付 形態 民生委員法第20条に基づき鯖江市東部・西部・北部の各民生委員児童委員協議会相互の連絡協調を図り、円滑容なる各民生委員児童委員協議会活動を推進し、民生委員児童委員の奉仕の精神を昂揚し、住民福祉の向上に資する。											
	活動指標												
		指標名		単位	年度	H22(201	0)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)		
	研修会・ろ	で換研修開催数		囯	目標値	6		6	6	6	6		
					実績値	6		6	6				
	成果指標				,		•						
		指標名		単位	年度	H22(201	0)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)		
D	研修会参加	旧者数		人	目標値	130		130	130	130	130		
(4)					実績値	127		174	253				
DO(実施	計算根拠				達成率 (%)	98		134	195				
3					ランク	Α		Α	Α				
					実数値								
	事 区分	H24(2012)	H25(2013)										
	業	1,200	1,200	事正規職員			会		投会計				
	/ 決質好	1,200		業臨時・嘱託			<u>-</u> -						
	千	0	0	員 ※所要時間		4	2 経	費区分 補且	助費等				

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。	地域住民からの民生委員児童委員に対する相談件数は、平成24年度において 根 1798件であり、内容も複雑化している。そのなかにあって、民生委員として要望 加 に応えるための研修や情報交換への意欲が高い。
	必要性	(行政関与) 行政が実施すべき事業で	住民福祉の向上を図るうえで、民生委員児童委員の活動は不可欠であり、組織の 根充実および民生委員の資質向上を図るために、当協会に補助することは妥当であ
		すか。	拠 る。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。
CH		ない	根拠
HUCK(評価	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管課 事業名 事業名
価)		ない	根拠
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	福祉問題は年々複雑化しており、民生委員児童委員の必要性が高まっているな 根か、補助金を削減する余地はない。 拠
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	現在は連合会運営費として会費を徴収している。 (1人月会費800円) 根 拠
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	内容の充実した研修会等を開催するよう働きかけることにより、成果が向上する 見込みあり。 複
	[3	平成25年度 方向性】	維持 【平成26年度 方向性】 維持
Ą	平加	地域住民や地区社会福祉協議強化し、地域社会づくりの推	会・各種団体との連携を 地域住民や地区社会福祉協議会・各種団体との連携を 連を図り、地域住民が地 平強化し、地域社会づくりの推進を図り、地域住民が地

【H26提第	案型市民主 征	ひオープン事	〈不可能選択理由〉			
	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	団体補助等の特定の相手先への
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能	補助金や交付金事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

^{事業名} 社会福祉協議会運営補助事業

465	基本施策	基本目標		属性			基本抗	拖策	実施	施策	
合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉		,	社会福祉	上を充実	とする こうしょう	地域福祉体制	の整備	<u>4011</u>
総合計画体系	重点施策 体系										
	部署名	社会福祉課			開始年	度	0	終了年度	9999		
P	目的	社会福祉事業の活動を促進し			動の推進	進を図る。	0				
PLAN(計画)	概要	社会福祉協議会に対し、運営	で費の補助	を行う。							
\odot	法令 根拠	補助金等交付要綱									
	実施 形態	現在 補助金等交付 地域福祉の推進および増加 業に対し補助。	進を図る社	土会福祉協詞	義会の運	営事					
	活動指標										
		指標名		単位	年度	H22(20	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	※設定困難	維			目標値						
					実績値						
	成果指標		•				,				
		指標名		単位	年度	H22(20	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
Ď	社協だより) の発行		田	目標値	6		6	6	6	6
$\stackrel{\sim}{\sim}$					実績値	6		6	6		
DO(実施	計算根拠		1		達成率 (%)	100	0	100	100		
					ランク	Α		Α	Α		
					実数値						
	事 区分	H24(2012) H25(2013	3)	'							
	事 区分 業 予算額	2,328 2	,328 事				会	計一般	绘計		
	/ 決算額		業要					業タイプ 単独	中業		
	千 繰越額	0				4	ブ経	費区分 補助]費等		

	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】	根拠	少子高齢化社会が進む等、地域福祉への要望が増大多様化するた 福祉計画のアクションプランとして、当協議会はH19年度末に、 画を策定しており、事業を実践していく中で、当協議会における の方向にあり、補助金への必要性は高い。	地域福祉活動計
	女性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	植物	当協議会は、社会福祉法第109条に基づいて市に設置される地域 る社会福祉法人格をもつ民間団体であり、市が補助することは変	福祉の推進を図 3当である。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	事		当該事業の廃
CH		ない	根拠		
ECK(評	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		管課 業名 【統廃合可能 ある場合、 廃合は可能	当該事業の統
価		ない	根拠		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	当協議会の事業は充実拡大の方向にあり、事業費を削減する余地	はない。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	他の財源としては、市民からの社協会費があるが、その増額は類	月待できない。
	効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	根拠	当協議会は、H19年度末に策定した地域福祉活動計画に基づいて進を進めていくため、成果向上は期待できる。	た、地域福祉の推
	[2	平成25年度 方向性】		維持 【平成26年度 方向性】 維	持
ACTION	平成25年度取組み	E Z 1	(a)	り、『憧怔のまらづく 千 怔伝入怜をもづ民间の団体であり、	

【H26提	案型市民主征	ひオープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度 取組選択	H22(2010) -	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

鯖江市身体障害者福祉連合会運営補助事業

事業コード 1505

445	基本施策	基本目標		属性			基本	施策		実施	施策		
総合	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉			社会福祉	上を充実	実する	坩	也域福祉体制	の整備	4011	
総合計画体系	重点施策体系	<u> </u>										4011	
	部署名	社会福祉課			開始年	度	0	終了	7年度	9999			
P	目的	鯖江市身体障害者福祉連合会											
PLAZ(計画)	概要												
	法令 根拠												
	実施 形態 現在 補助金等交付 A身障者団体の健全な育成推進に寄与する 内容												
	活動指標												
		指標名		単位	年度	H22(2	010)	H23(20	11)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
	※設定困難	推			目標値								
					実績値								
	成果指標		•			•							
		指標名		単位	年度	H22(2	010)	H23(20	11)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)	
D	スポーツ、	文化イベント開催数		囯	目標値	6		6		6	6	6	
DO(実施					実績値	5		5		6			
天施	計算 根拠	ベントの年間開催数			達成率 (%)	83	3	83		100			
	1.7.0.2				ランク	В		В		Α			
					実数値								
	事 区分	H24(2012) H25(2013	3)										
	事業費/千円 繰越額			正規職員			_ 会	計	一般组	会計			
	/ 決算額		Alle	臨時·嘱託				業タイプ	単独				
	十	0		※所要時間		4	ブ経	費区分	補助發	費等			

		7 - → 1		・本の垣れら
	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	当連合会は、障がい者の意見を集約し、諸問題の解決に努め、障が とと啓発活動や地域活動・スポーツの振興を行なっており、このよ の積極的な社会参加は障がい害者自身のエンンパワーメノトの応援 る。	うな、地域で
	女性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。	鯖江市障がい者計画・鯖江市障がい福祉計画における基本目標の中 る、エンパワーメントを応援するしくみをつくるためには、市が補 とは妥当である。	のひとつであ 助していくこ
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	体 「廃止可能性」 ある場合、当該 止は可能ですか	
CH		ない		
HECK	率	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	管課 【統廃合可能性】 ある場合、当該 業名	
(評価)	効果			
		ない		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	連合会に所属の4つの協会に対して、運営補助金を分配しており、 無理と考える。 L	コスト削減は
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	現行財源の増額や他の財源を確保する方法は見当たらない。 【 【	
	效性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	会員の高齢化や会員数の減少が問題となっており。新規会員の加入 への加入を促すためにも、、会の活動の周知や資質向上を支援して る。	及び未加入者 く必要があ
		平成25年度 方向性】	維持 【平成26年度 方向性】 維持	
ACT-OZ	平成25年度取組み	E Z 1		とにより、団

【H26提	案型市民主	没オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度 取組選択	H22(2010) -	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

^{事業名} 地域住民福祉活動推進事業補助金

事業コード 1512

465	基本施策	基本目標		属性		基本	施策	実施	施策				
総合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉	i	1	社会福祉を充	実する	地域福祉体制	の整備	<u>4011</u>			
画体系	重点施策 体系												
	部署名	社会福祉課			開始年	度 ()	終了年度	9999					
P	目的	地域における住民福祉活動技											
PLAZ(計画	概要	社会福祉協議会に対し、無料法律相談、地区ネットワーク推進、ボランティアセンター事業等のための補助を行う。											
	法令 根拠	補助金等交付要綱											
	実施形態												
	活動指標												
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	※設定困難	É			目標値								
					実績値								
	成果指標												
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)			
D	無料法律材	目談実施回数		田	目標値	24	24	24	24	24			
3					実績値	24	24	24					
DO(実施	計算根拠				達成率 (%)	100	100	100					
100	1.7.0.2				ランク	Α	Α	Α					
					実数値								
	事 区分	H24(2012) H25(201	3)										
	事 区分 業 予算額	6,338	3,338	正規職員		5 Z	会計	股会計					
	/ 決算額	,	· 業 要	臨時·嘱託		<u> </u>		独事業					
	千	0	0	※所要時間		4	圣費区分 補 詞	助費等					

	业	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある	根拠	鯖江市社会福祉協議会が行なう、地域住民福祉活動推進事業としての無料法律相談は、開催1週間前の予約開始初日午前中に定員12名となり、希望者は多いと予測される。また、他の関係機関への紹介等相談者に喜ばれている。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	地域住民福祉事業として、①無料法律相談 ②鯖江市社会福祉大会 ③ふれあいスポーツのつどい ④地区ネットワーク活動推進 ④地域福祉活動研修会 ⑤ボランティアセンター 等を行なっており、市が補助をすることは妥当である。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
C		ない	根拠	
EC	効率	本市の事務事業の中で、	所管	ある場合、当該事業の統
HECK(評	·効果	目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業	達名
価		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	現行財源の増額や他の財源を確保する方法は見当たらない。
	.—	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	根拠	行政の地域福祉計画と民の地域福祉活動計画に基づき、公民協働で市民参加の福祉のまちづくりをすすめていくことは、おおいに成果があると予測される。
	7.	平成25年度 方向性】		₩±±
Δ			,	維持 【平成26年度 方向性】 統合
ACTION	成25年度取	誰もが住み慣れた地域で安心 ちづくり』の実現のため、創 的福祉サービスが永続的かつ 運営費の一部を補助する。	して J意 j自 j	上工人を主がした総合 上的に推進できるよう 成的福祉サービスが永続的かつ自主的に推進できるよう 運営費の一部を補助する。 年 度 計
	組み	1		画

【H26提	案型市民主	没オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	団体補助等の特定の相手先への
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能	補助金や交付金事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		
				I		

事業名 福祉の地域づくり推進協議会事業補助金

443	基本施策	基本目標		属性		基本	施策	実施					
総合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉		1	社会福祉を充	実する	地域福祉体制	の整備	4011			
画体系	重点施策 体系												
	部署名	社会福祉課			開始年	支 2001	終了年度	2013					
P	目的	住民参加による福祉の地域へ											
PLAZ(計画	概要	届社の地域づくり推進協議会に対し、事業費等の補助を行う。											
	法令 根拠	補助金等交付要綱											
	実施 形態												
	活動指標												
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
	事業開催ロアー 健康	回数(福祉映画祭、施設慰問、 兼福祉フェア、子ども劇)	体験ツ	口	目標値	5	5	5	5	5			
	/ \ \\	秋田(エノエノ、 】 C も家!)			実績値	5	5	5					
	成果指標		•		, .		•		•	•			
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
D	開催事業	への参加者数		人	目標値	2000	2000	2000	2000	2000			
$\stackrel{\sim}{\sim}$					実績値	1941	1954	2312					
DO(実施	計算 地域根拠	に 福祉についての理解・協力を浸え	透する		達成率 (%)	97	98	116					
	TK IX				ランク	Α	Α	Α					
					実数値								
	事 区分	H24(2012) H25(201	3)										
	事 区分 業 予算額	1,200 1	,200 事	正規職員		5	注計 一点	设会計					
	/ 決質額	,	業要	臨時·嘱託				虫事業					
	千 繰越額	0	0 員		要時間 4 経費区分 補助費等								

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	当協議会による、福祉を根幹とした住民参加型の地域づくり推進は重要である。 根 拠
	要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	当協議会が実施する地域福祉の推進や福祉のネットワークづくりは、市が目指し 根ている健康福祉のまちづくりにおおいに関係があり、市が補助することは妥当で 拠ある。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。
C		ない	<mark>根</mark> 拠
OTECK(評	効率·効果		所管課 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		ない	根拠
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	当協議会の事業は充実拡大の方向にあり、事業費は現状維持としたい。 根 拠
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	当該協議会の性格上、自主財源は無く、今後も期待できない。 根 拠
	効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	地域住民、地域福祉団体、関係機関との連携協働をすすめるためには、当協議会の基盤整備を図ることが重要であり、大いに成果が期待できる。 拠
	[3	平成25年度 方向性】	維持 【平成26年度 方向性】 統合
ACTION	平成25年度取組み	麦 又 且	

【H26提	案型市民主征	ひオープン事		〈不可能選択理由〉		
年度 取組選択	H22(2010) -	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

^{事業名} 社会福祉大会開催事業

	其本施策	基本目標		属性			基本施領	*	宝松		╗			
総合計	基本施策 体系	健康で長生き、笑意	質で暮ら 社会福			社会福祉を			地域福祉体制		_			
計		すまちづくり									4011			
画体系	重点施策 体系													
	部署名	社会福祉課			開始年	度	0	終了年度	9999					
P	目的	市民の福祉への関心												
P_4Z(計画)	概要	鯖江市長表彰、鯖江市社会福祉協議会長表彰、鯖江市社会福祉協議会長感謝状の3部門で表彰する。												
	法令 根拠													
	実施形態	現在 市直営 市長表彰 内容												
	活動指標													
		指標名		単位	年度	H22(201	0)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)			
	開催回数			田	目標値	1		1	1	1	1			
					実績値	值 1		1	1					
	成果指標			_						•				
		指標名		単位	年度	H22(201	0)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)			
D	社会福祉プ	大会参加者数		人	目標値	200		200	200	200	200			
(E)					実績値	250		253	257					
DO(実施	計算根拠				達成率 (%)	125		127	129					
(10)					ランク	Α		Α	Α					
					実数値									
	事 区分	H24(2012)	H25(2013)			1	1		1	1	1			
	事 区分 業 予算額		143	事正規職員			会計	- —-́́́я	一般会計					
	/ 決質好	決質額 1/12					4		虫事業					
	千 繰越額	0	業 臨時·嘱託 ※所要時間		50	プ経費		牛費						

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある 【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	社会福祉大会で、社会福祉の向上に尽力いただいた方の功績を顕彰することで、 日頃地道に業務に勤しまれる方への励みとするもの。フェアは、市民に地域福 地・障がい福祉あるいは健康、食の安心安全の周知を図る。 市長表彰
•		国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 不可能 根
CHECK(評価)	効率·効果	本市の事務事業の中で、	拠 所管課 事業名 根 拠
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 ない	社会福祉大会については、顕彰事業ということでコスト削減にはなじまない。 根 拠
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし 【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。	顕彰事業ということで、財源確保というのはなじまない。 根拠 社会・地域の福祉に対して尽力された方々を表彰することは、華美にとらわれず 誠意を持って粛々と確実に行うことにある。
ACTION		平成25年度 方向性】 社会福祉事業の発展に貢献し 3つの部門で表彰し、功績を	維持 、特に功績顕著なものを 称える。 【平成26年度 方向性】 維持 社会福祉事業の発展に貢献し、特に功績顕著なものを 3つの部門で表彰し、功績を称える。
		【H26提案型市民主役オーフ	
		年度 H22(2010) H23(2010) 和選択 - 不可 *** 未実	r 不可能 不可能 不可能 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —

鯖江市心身障害児(者)協会運営補助金

Aes	基本施策	基本目標		属性			基本	施策		実施	施策				
総合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら	社会福祉			社会福祉	:を充	実する	ł	也域福祉体制	の整備				
計画	 	すまちづくり										4011			
画体系	重点施策 体系														
	部署名	社会福祉課			開始年	度	0	終了	了年度	9999					
	目的	鯖江市心身障害児(者)協会	の活動促進	生を図る。											
P															
PLAZ(計画)	概要	鯖江市心身障害児(者)協会	に対し、道	運営費の補	助を行う	, ,									
	法令 根拠	補助金等交付要綱													
	実施 形態 現在 地身障害児(者)の療育、保護 者等との社会参加、研修等の 推進推に寄与する。														
	活動指標														
		指標名		単位	年度	H22(20	010)	H23 (20	11)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)			
	研修会開作	崔数		囯	目標値	2		2		2	2	2			
					実績値	1		1		1					
	成果指標														
		指標名		単位	年度	H22(20	010)	H23 (20	11)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)			
D	研修会参加	四数		人	目標値	80		80		80	80	80			
DO(実施					実績値	75		73		78					
施	計算根拠				達成率 (%)	94	:	91		97					
U					ランク	В		В		Α					
					実数値										
	事 区分	H24(2012) H25(2013	3)												
	事業費/千四 繰越額		66 事 耳	E規職員			2 会	計	一般	会計					
	決算額	資					タイプ	業タイプ	単独						
	円 繰越額	中 繰越額 0 0				4	フ紹	費区分	補助	費等					

	必	あります	のニーズは十	分に ある	根拠	当協会の活動の 支えることと、	目的は その保	、会員 護者の	(・非会員を含)社会参加を促	めての、心身障がい児(者)の療育を していくことであり、ニーズが高い。
	要性	【行政関 行政が すか。	夫他りへさま	業ではい		章がい児(者) である。	とその	保護者	への福祉増進	を図るためには、協会への補助は必要
		【競合】 国、県、 ビスと競 ないで	または民間の 競合している事 すか。	三坐什	主体事業	名 名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
Ç				ない	根拠					
HECK(評価)	効率·効果	目的や	複】 事務事業の中概要が類似で はないですか	¤で、 □る事	所管 事業:					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)				ない	根拠					
		【コスト削 今以上 る余地	に、コストを削 はありますか	l減す。 ない	根拠	コスト削減は、 適切である。	会員の	加入率	るの減少や活動	の衰退につながる恐れがあるため、不
	有	る方法	<mark>に、財源を確はありますか</mark> なし	保す 。	根拠	見行財源の増額	(や他の)	財源を	確保する方法	は見当たらない。
	効性	【成果向 今以上 余地はあ	に、成果を问 りますか <u>。</u>	上させる ある	根拠	共通課題の認識	はにより	、会の	活動を活性化	していくことで成果があがる。
	[3	平成25年	度 方向性]		維持		【平	成26年度 方	向性】 維持
ACTION	7.27					の社会参加等の	の推進		♪身障害児(者) と寄与する事業	の療育、保護者との社会参加等の推進に補助。
		【H26提	案型市民主	役オーフ	ショ	¥実施】「	不同	丁能		〈不可能選択理由〉
						H24(2012)	H25(2 不可	013)	H26(2014) 不可能	団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため

未実施

未実施

未実施

実施状況

	基本施策	基本目標		属性		基	本施策	実	施策 施施策					
総合計	基本施策体系	健康で長生き、笑は すまちづくり	額で暮ら 社会福		,	社会福祉を		地域福祉体制		<u>4011</u>				
画体系	重点施策 体系													
	部署名	社会福祉課			開始年	度 ()	終了	年度 9999						
P	目的	鯖江地区保護司会の)活動促進を図る),										
PLAZ(計画)	概要	鯖江地区保護司会に対し、運営費の補助を行う。												
	法令 根拠	補助金等交付要綱												
	実施形態	規在 補助金等交付 態 鯖江地区保護司会に対し、運営費の補助を行う。 内容												
	活動指標													
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(201	1) H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)				
	研修会等队	開催数		田	目標値	5	5	5	5	5				
					実績値	5	11	12						
	成果指標													
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23 (201	1) H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)				
D	研修会参加	1数		人	目標値	500	500	500	500	500				
3					実績値	480	485	491						
DO(実施	計算根拠				達成率 (%)	96	97	98						
					ランク	Α	Α	Α						
					実数値									
	事 区分	H24(2012)	H25(2013)											
	事 区分 業 予算額		83	事正規職員			会計	一般会計						
	· 決算額		業 毎時・嘱託 美 ※所要時間											
	千 繰越額	os 📗		要四时为几		1	発費区分	補助費等						

	必当	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	更生保護事業は、更生保護を必要とする人の社会 根業であり、地域の実情に通じた保護司の働きかけり 拠復帰がスムーズに行なわれる。	复帰を支援する公益性の高い事 こより、犯罪を犯した人の社会
	要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	保護司法第17条により、地方公共団体は、保護司 根の活動が、犯罪を犯した人の改善及び更生を助け 社会の安全及び住民福祉の向上に寄与するもので である。	るとともに犯罪を予防し、地域
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 上は可能ですか。 不可能
CH		ない	根拠	
OTECK(語	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	鯖江地区保護司会の活動促進を図るには、コストi 根 拠	削減の余地はなく、現状維持
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	現行財源の増額や他の財源を確保する方法は見当: 根 拠	たらない。 -
	効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	内容の充実した研修会等を開催するよう働きかけ 根 拠	ることにより、成果が向上する
		平成25年度 方向性】	維持 【平成26年度 方向性】	維持
ACHIOZ	平成25年度取組み	A .	多を行い更正保護事業の 保護司相互の連携と研 強化推進に対し補助。 26年 度計 画	究、研修を行い更正保護事業の

【H26提	案型市民主征	ひオープン事		〈不可能選択理由〉		
年度 取組選択	H22(2010) -	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

鯖江市遺族連合会運営補助金

4 /4	基本施		基本目標			属性			基本施	策		実施	施策			
総合計画体系	体系		健康で長生き、穿 すまちづくり	や顔で暮ら 社	:会福祉	:	1	社会福祉	Lを充実	する	地地	域福祉体制	の整備			
計														4011		
農	重点施 体系	策		点施策		form f = = f . \	分類(分類(小)				
系			「鯖江ブランド」	づくり		郷土の誇り	を未来に	つなぐ	まちづく	歴史文	71L			723		
	部署名	名	社会福祉課				開始年	专	0	終了年	E度	9999		725		
	目的	1	工云 (抽)化床 唐江市遺族連合会	の活動促進さ	. IVI Z		12020 17	^	0	47.3	1 ~	9999				
		, <u>"</u>	阿 山川 退	の伯動促進を	凶る。											
P																
Ļ	概要	焦	青江市遺族連合会	に対し、運営	費の補	前かを行う。										
PLAZ(計画)																
(<u>취</u>																
画	法会	· ½	補助金等交付要綱													
	法令 根拠	<u>i</u> '														
	実施 形態	1	現在補助金													
			鯖江市遺族連合 内容	合会に対し、i	重営費の	の補助を行う) 。									
			容													
	活動指標	票						,								
			指標名			単位	年度	H22(2	010)	H23(2011) F	124(2012)	H25(2013)	H26 (2014)		
	※設定	困難					目標値									
							実績値									
	成果指標	票														
	WIND NO.	I lelv	指標名			単位	年度	H22(2		H23(2011)	124 (2012)	H25(2013)	H26 (2014)		
Ö	戦 没追	悼式	の開催回数			囯	目標値	10		10		10	10	10		
DO(実施	=1 /m/r		0.14.15マペト 1- マペト	71. * * * LE * * * E	1 坐/.		実績値	10		10		10				
施	計算根拠	即囚I	0地区で行われる戦	役 百 垣 悼 八 の 但	1300		達成率 <u>(%)</u> ランク	10		100		100				
							実数値	A		A		A				
							人外厄									
	**	≤分	H24(2012)	H25(2013)		I 10 1					tr. 1	-1				
	費	算額	1,424	1,42	24 事	正規職員			ター東		一般会					
	エ	算額 越額	1,424		業要	臨時·嘱託 ※所要時間		4	事業タイプ 単独事業 経費区分 補助費等							
	円一様	心创	0		0 員	小川女时间		4	∓1		田刈貨	寸				

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】	根拠	戦没者等の遺族の福祉向上に遺族連合会は不可欠であり、ニーズは十分にある。
	女性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	遺族援護は国の使命であり、遺族会の組織充実や会員の福祉増進は地方自治体が 行う必要があり、市が補助することは妥当である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	主体事業	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
HECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	会員の高齢化が今後益々進み、会員数は減少傾向にあるが、組織維持のため当分の間補助金削減の余地はない。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	連合会の運営のため会費を徴収している(1世帯800円)
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ない	根拠	遺族の高齢化、世代交代が進み、会員数は減少傾向にある。

ACTION

【平成25年度 方向性】 維持

英霊顕彰と遺族の処遇改善推進に寄与する事業に対する補助。また、これまで、各地区で行っていた慰霊祭は、市一本で開催することについて協議するとともに、今後の各地区における取組みのあり方や補助金等 ・成25年度取組み の問題について検討する。

これまで、各地区で行っていた慰霊祭については、鯖平江市戦没者追悼式に一本化して開催する。また、遺族成連合会に対する補助については、追悼式に要した費用を減額して実施する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】

不可能

〈不可能選択理由〉

H22(2010) H23(2011) H24(2012) H25(2013) H26(2014) 取組選択 不可能 不可能 不可能 不可能 実施状況 未実施 未実施 未実施

団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため

**** 地域福祉支えあいネットワーク推進事業

事業コード 3022

443	基本施策	基本目標		属性			基本施	五 策	実が	西施策	
総合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉	Ŀ		社会福祉	とを充実	まする	地域福祉体制	の整備	4011
画体系	重点施策 体系										
	部署名	社会福祉課			開始年	度	2012	終了年度	2016		
P	目的	支えあう福祉の地域づくりを	促進する	5ため、地垣	ば福祉ネ	ットワー	クを構	築する。			
L A Z (計画	概要	町内会レベルで自治会・民生 コーディネートセンターを設	委員等が置し、行	が連携し、支 f政と協働で	で援が必要 で事業展	要な人を開する。	発見、	見守り、支援	そしていく体制	を構築するた	め、市社協に
	法令 根拠										
	実施形態	現在 補助金等交付 ネットワークコーディネー 内容	ータ業務	を補助							
	活動指標										
		指標名		単位	年度	H22(20	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	説明会実施	恒町内数		地区	目標値				5	20	50
					実績値				35		
	成果指標			•							•
		指標名		単位	年度	H22(20	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
D	支えあいる	ネットワーク体制整備済町内数	対割合	%	目標値				5	20	50
Ξ					実績値				5. 1		
DO(実施	計算支え根拠	あいネットワーク体制整備済町内	数/市内	全町内数	達成率 (%)				102		
	1KIZ				ランク				Α		
					実数値				8/156		
	事区分	H24(2012) H25(2013	•								
	業	1,000	800	正規職員	(0.1	タ会		设会計		
	/ 決算額 千 繰越額	1,000	業	院 臨時·嘱託 要			イ 事		中		
	中 繰越額			※所要時間			経	費区分物件	F質		

	必	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	市民の地域における生活を支援するための事業であ	
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	福祉のまちづくりを目指し、行政と市民が協働し行	う事業である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	主体事業		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH		ない	根拠		
.ECK(評	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価)		ない	根拠		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	地域福祉支え合い福祉ネットワークの推進のために ネートする人材が必要であり、補助金のコスト削減	
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	但し、ネットワーク推進に活用できる補助等があれ	ば積極的に活用する。
	-	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	根拠	地域住民、地域福祉団体、関係機関との連携協働を と連携して事業を進めることが最も効果的であり、	
		平成25年度 方向性】		【平成26年度 方向性】	維持
A C T	平成2	鯖江市社会福祉協議会と連携	もして ・動」	 、各町内等において についての説明会を セクリンスの記明会を 中が行うととれた。各町内で 	連携して、各町内等において -ク活動」についての説明会を で長、民牛委員、福祉協力員

平 鯖江市社会福祉協議会と連携して、各町内等において 成行うとともに、各町内で区長、民生委員、福祉協力員 を存在が中心となって関係者が集まり、災害時要援護者の 度また、地域での見守り活動を推進するため事業所へ協 のような様に、各町内で区長、民生委員、福祉協力員 を実施する作業を行う。 を実施力依頼し見守り協定を締結する。		【平成25年度 方向性】	【平成26年度 方向性】 維持
	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	で成行うとともに、各町内で区長、民生委員、福祉協力員 佐代うとともに、各町内で区長、民生委員、福祉協力員 年 15 帳 支 経 日本 26 年 27 年 28	平 「ご近所福祉ネットワーク活動」についての説明会を成行うとともに、各町内で区長、民生委員、福祉協力員 等が中心となって関係者が集まり、災害時要援護者の年 近隣支援員を選任する作業を行う。

【H26提	案型市民主往	没オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	0
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		
	•					

^{事業名} 相談支援事業

	基本施策	基本目標		属性		基本	施笛	宝林	施策	
総合計画体系	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら	社会福祉	州山上		社会福祉を充っ		障がい者福祉		
品		すまちづくり								4012
画	重点施策 体系	重点施策			分類((大)		分類(小)		
系	本本	「人の増えるまち」づくり	B	建康と長寿	の推進		健康長寿	Ē		
_	部署名	71 V T== T 1 = m			開始年	r 0001	終了年度	0000		<u>831</u>
	目的	社会福祉課	1 hn + 1 ml 7		1#170 +	2001	16.1 十2	9999		
	H 197	在宅障がい者の自立と社会参	を川を図る。	D						
-		在宅障がい者およびその介護		、専門の職	は員が種/	々の情報や経験	を生かしなね	がら、地域にお	いて障害をも	って暮らし
7		いく上での相談・支援を行う)。							
+										
可										
91										
및	法令 根拠	鯖江市相談支援事業実施要線	岡(H18.10	0.1施行)						
끡	実施	現在 民間等委託(全部	()							
司)		現在 民間等委託 (全部 福祉サービスの利用援助、) 、社会資源 ための支援	原を活用する 受、社会資源	るための 原の開発 爱助、専	支 _ピ 門機				
	実施形態	現在 民間等委託(全部 福祉サービスの利用援助、内援、社会生活力を高める)) 、社会資源 ための支援	原を活用する 受、社会資源	るための 原の開発 援助、専	支 ピ 門機				
	実施	現在 民間等委託 (全部 福祉サービスの利用援助、) 、社会資源 ための支援	原を活用する 受、社会資源	るための開発の開発専動、専	支 、ピ 門機 H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
•	実施形態	現在 民間等委託(全部 福祉サービスの利用援助、 福援、社会生活力を高める) 容アカウンセリング、権利 関の紹介等 指標名) 、社会資源 ための支援	原を活用する 後、社会資源 の必要な打	爰助、専	門機	H23(2011) 4	H24(2012) 4	H25(2013) 4	H26(2014) 4
•	実施形態	現在 民間等委託(全部 福祉サービスの利用援助、 福援、社会生活力を高める) 容アカウンセリング、権利 関の紹介等 指標名) 、社会資源 ための支援	東を活用する そ、社会資源 の必要な社 単位	爱助、専 年度	門機 H22(2010)				
	活動指標相談支援国	現在 民間等委託(全部 福祉サービスの利用援助、 福援、社会生活力を高める) 容アカウンセリング、権利 関の紹介等 指標名) 、社会資源 ための支援	東を活用する そ、社会資源 の必要な社 単位	爱助、専 年度 目標値	門機 H22(2010) 4	4	4		
	実施形態	現在 民間等委託(全部 福祉サービスの利用援助、 福援、社会生活力を高める) 容アカウンセリング、権利 関の紹介等 指標名) 、社会資源 ための支援	東を活用する そ、社会資源 の必要な社 単位	爱助、専 年度 目標値	門機 H22(2010) 4	4	4		
	実施 形態 活動指標 相談支援事	現在 民間等委託(全部 内機・大学 内内 では、社会と活力を高めるでアカウンセリング、権利 関の紹介等 指標名) 、社会資源 ための支援 確護のため	京を活用する を社会資源 の必要なた 単位 箇所	爱助、専 年度 目標値 実績値	門機 H22(2010) 4 4	3	3	4	4
	実施 形態 活動指標 相談支援事	現在 民間等委託 (全部 内容)) 、社会資源 ための支援 確護のため	京を活用する。 それ会資料 のの必要な打 単位 箇所	爱助、専 年度 目標値 実績値 年度	H22(2010)	4 3 H23(2011)	4 3 H24(2012)	4 H25(2013)	4 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 相談支援事 成果指標 障害者相記	現在 民間等委託 (全部 福祉サービスの利用援助、 援、社会生活力を高める。 アカウンセリング、権利! 関の紹介等 指標名 事業所数 指標名 後支援事業所の利用 (相談) 和 (相談) 者数のうち、実際に有益) 、社会資源 ための支援 権護のため	京を活用する。 で、社会で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	发 年標値 度値値 実達成率	H22(2010) 4 4 H22(2010) 3200	4 3 H23(2011) 3400	4 3 H24(2012) 3600	4 H25(2013)	4 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 相談支援事 成果指標 障害者相能	現在 民間等委託 (全部 内容 民間等委託 (全部 内容 アカウンセリング、権利 関の紹介等 指標名 本業所数 指標名 大支援事業所の利用 (相談) ま) 、社会資源 ための支援 権護のため	京を活用する。 で、社会で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	发助 年度 信 実績 信 実績 信	H22(2010)	4 3 H23(2011) 3400 3511	4 3 H24(2012) 3600 3530	4 H25(2013)	4 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 相談支援事 成果指標 障害者相記	現在 民間等委託 (全部 福祉サービスの利用援助、 援、社会生活力を高める。 アカウンセリング、権利! 関の紹介等 指標名 事業所数 指標名 後支援事業所の利用 (相談) 和 (相談) 者数のうち、実際に有益) 、社会資源 ための支援 権護のため	京を活用する。 で、社会で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	发助 年度 信 字標 信 座 信 信 座 信 信 座 信 信 座 信 信 座 信 回 字 達 成 (%)	H22(2010) 4 4 H22(2010) 3200 3892 122	4 3 H23(2011) 3400 3511 103	4 3 H24(2012) 3600 3530 98	4 H25(2013)	4 H26(2014)
	また	現在 民間等委託 (全部 福祉サービスの利用援助、 援、カウンセリング、権利 関の紹介等 指標名 事業所数 指標名 な支援事業所の利用 (相談) (相談) 者数のうち、実際に有益た人数) 、社会資源援 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	京を活用する。 で、社会で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	援助、 年度 目標値 実積値 実成(%)ランク	H22(2010) 4 4 H22(2010) 3200 3892 122	4 3 H23(2011) 3400 3511 103	4 3 H24(2012) 3600 3530 98	4 H25(2013)	4 H26(2014)
)	実施 活動指標 相談支援事 相談 市書者相記 計根拠	現在 民間等委託 (全部 福祉サービスの利用援助、 援、社会生活力を高める。 アカウンセリング、権利制 関の紹介等 指標名 事業所数 指標名 「相談)者数のうち、実際に有益 た人数 日24(2012) 日25(2013)) 、社会資源 を を を を を を を を を を を を を	原を活用する で社会要な打 単位 簡所 単位 人	发 年標値 実達(%)ク 実数 値	H22(2010) 4 4 H22(2010) 3200 3892 122 A	4 3 H23(2011) 3400 3511 103 A	4 3 H24(2012) 3600 3530 98 A	4 H25(2013)	4 H26(2014)
	実施態 活動指標 相談 支援 事情 根拠 つつい	現在 民間等委託 (全部 福祉サービスの利用援助、 接、社会生活力を高める) アカウンセリング、権利 関の紹介等 指標名 事業所数 指標名 (相談) 者数のうち、実際に有益た人数 H24(2012) H25(2013 18,722 20) 、社会資源 推護のため 者数 益なサービス 3)	京を活用する。 で、社会で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	发 年標値 実 様値 実 強 (%) ランク 値	H22(2010) 4 4	4 3 H23(2011) 3400 3511 103 A	4 3 H24(2012) 3600 3530 98	4 H25(2013)	4 H26(2014)

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】	根拠	は今	膏のある方の人数は増加しており、ニーズも高度 ↑後もますます増加すると見込まれる。	多様化するなかで、相談件数
	女性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	バシ	₹のある方が抱えている問題は、多種多様で非常 √一保護の観点からも市が主体的に関与すべき社	にデリケートであり、プライ 会保障事業である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第			【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH		ない	根拠			
ECK	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		美名	長寿福祉課地域包括支援センター、在宅介護センター	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
(評価)		ある	根拠	地域なも	での安心な暮らしを確保するという意図におい っている。制度的に介護と障害のサービスが一本 見野に入ってくることが考えられる。	ては共通するが、対象者が異 化するような場合には統合化
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	۱,°	E、活動量が増加しており、各事業所への委託費	を水準を削減する余地はな
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠		†税措置済	
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	根拠	鯖沿に	に市社会福祉協議会を中心とする3事業所に事業 ここられる方への指導、助言等を積極的に行うこ う。	を委託しているが、今後も相 とで、制度の有効利用が見込

ACTION

【平成25年度 方向性】 維持

維持 【平成26年度 方向性】

平成25年 時書者等からの相談に応じ、必要な情報の提供および 助言その他障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行う。 ①福祉サービスの利用援助、②社会資源を活用するための支援、③社会生活力を高めるための支援、④ピアカウンセリング、⑤権利擁護のために必要な援助、⑥専門機関の紹介、地域自立支援協議会の運営等

【H26提案型市民主役オープン事業実施】

不可能

〈不可能選択理由〉

- 者随契等の特定の相手先への 委託事業のため

年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	_	未実施	未実施	未実施	
	_				

^{事業名} 医療費助成事業

253	基本施策	基本目標		属性		基本	卜施策	実材	拖施策	
総合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉	Ŀ		社会福祉を充	実する	障がい者福祉	上の充実	<u>4012</u>
曹	重点施策	重点施策			分類((大)		分類(小)		
画体系	体系	「人の増えるまち」づくり		健康と長寿	の推進		健康县	長寿		<u>831</u>
	部署名	社会福祉課			開始年	度 200-	4 終了	年度 9999		
	目的	障がい者の経済的負担を抑制	し、障害	害の軽減や改	で善を図る	5.				
ローダア(井頂	概要	重度障がい者に対して、医療	機関等で	で支払った医	藤費の 目	自己負担分を	助成する。			
可	法令 根拠	鯖江市重度障害者(児)医療	費の助品	戊に関する条	例					
	実施	現在市直営								
	形態	障がい者が医療機関等で 内事療養費を含む)を償還打 客				(食				
	72 L									
	活動指標			光 / -	-	1100(0010)	1102/001	1) 1104/0010)	1105 (2012)	1106/0014)
		指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(201		H25(2013)	H26(2014)
				単位人	-	H22(2010) 200 207	H23(201 300 204	1) H24(2012) 300 191	H25(2013) 300	H26 (2014)
		指標名			年度 目標値	200	300	300		
	医療費助品	指標名			年度 目標値	200	300	300 191		300
	医療費助品成果指標	指標名		人	年度 目標値 実績値	200	300 204	300 191	300	300
	医療費助原成果指標 申請者対応	指標名		人 単位	年度 目標値 実績値 年度	200 207 H22(2010)	300 204 H23(201	300 191 1) H24(2012)	300 H25(2013)	300 H26(2014)
	医療費助原成果指標 申請者対応	指標名	テった件 数	人 単位 %	年度 目標値 実績値 年標値 実域を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	200 207 H22(2010) 100	300 204 H23 (2011 100	300 191 1) H24(2012) 100	300 H25(2013)	300 H26(2014)
	医療費助店 成果指標 申請者対応	指標名	〒った件券	人 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値	200 207 H22(2010) 100	300 204 H23 (201 100 100	300 191 1) H24(2012) 100 100	300 H25(2013)	300 H26(2014)
	医療費助原成果指標 申請者対応	指標名	テった件 数	人 単位 %	年度 目標値 実績値 年標値 実達成率 (%)	200 207 H22(2010) 100 100	300 204 H23(201 100 100	300 191 1) H24(2012) 100 100 100 A	300 H25(2013)	300 H26(2014)
	医療費助所成果指標 申請者対所 計算 申請	指標名		人 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 重に 実験で で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	200 207 H22(2010) 100 100 100 A	300 204 H23(201) 100 100 100 A	300 191 1) H24(2012) 100 100 100 A	300 H25(2013)	300 H26(2014)
DO(実 施)	医療費助所成果指標 申請者対所 計算 申請	指標名 戊に関する説明件数 指標名 芯率(交付件数/申請件数) 高のあった件数のうち助成決定を行 H24(2012) H25(2013	3) ,800	人 単位 % の割合 正規職員	年度 目標値 実績値 実績値 実達成%) ランク 実数値	200 207 H22(2010) 100 100 100 A 2413/2413	300 204 H23(201) 100 100 100 A	300 191 1) H24(2012) 100 100 100 A	300 H25(2013)	300 H26(2014)
	医療費助店 成果指標 申請者対応 計算 申請	指標名	3) ,800	人 単位 % の割合	年度 目標値 実績値 実績値 実達成%) ランク 実数値	200 207 207 100 100 100 100 A 2413/2413	300 204 H23(201 100 100 100 A 2422/24	300 191 1) H24(2012) 100 100 100 A 22 2427/2427	300 H25(2013)	300 H26(2014)

	必要	あります		+分に ある		章がい者の健康信 高い。	保持と約	圣済的	自立を図るた	めの欠かせない事業であり、必要性が
	性	【行政関 行政が すか。	手】 実施すべき [事業で はい	根拠	章がい者の経済 的	的負担	を軽減	するための社	会保障事業である。
		【競合】 国、県、 ビスと競 ないです	または民間 合している トか。	引のサー	主体事業	名 名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH				ない	根拠					
TECK(評	効率·効果	目的や	复】 事務事業 <i>の</i> 既要が類似 よないです)中で、 以する事	所管 事業					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
評価)	*			ない	根拠					
		【コスト削 今以上 る余地I	減】 こ、コストを よあります;	削減す か。 ない		甲請に基づく給fスト削減の余地に			療費の目己負	担分を償還するという制度設計上、コ
	有	【財源確保 今以上 る方法!	果】 こ、財源をは よありますが なし	か。	根拠	県補助事業要綱 <i>(</i>	に基づい	ハた事	業として確立	している。。
	有効性	【成果向」 今以上 余地はあ	Ł]	<mark>向上させる</mark> ない	根拠	申請に基づく給(る。	付事業*	である	が、資格要件	審査のうえで申請を行ってもらってい
	[3	平成25年	度方向	性】		維持		【平月	成26年度 方	向性】 維持
ACTION	平成25年度取組み	軽減する	序者に対し か助成する う。	て、医療機 ことにより	関で、障	支払った医療費 害者の経済的負	の自 担を	<u> </u>	1度障害者に対 1負担を助成す 1減する。	して、医療機関で支払った医療費の自 ることにより、障害者の経済的負担を
		【H26提	案型市民3	主役オーフ	ン事	業実施】	不可	能		〈不可能選択理由〉
	取	年度 組選択	H22(2010 -) H23(20 不可i		H24(2012) 不可能	H25(20 不可	_	H26(2014) 不可能	その他
	重	2施状況		未宝	旃	未宝施	未宝	旃		

<u>H24事業名</u> <u>医療費助成事業</u> <u>1362</u>

^{事業名} 住宅改造助成事業

事業コード 1370

	#+##	基本目標			#+	+ <i>t- t-</i>	中 **	++- **	
総合計	基本施策 体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉		社会福祉を充	<mark>施策</mark> 実する	障がい者福祉	5施策 :の充実	4012
画体系	重点施策 体系								
	部署名	社会福祉課		開始年	度 ()	終了年	度 9999		
P	目的	障がい者の居宅での生活向上	:および介護者の介!	かを容易に	こする。				
一人と八十画	概要	重度の視覚、肢体障がい者を	:対象として、トイ	ン等の住宅	を改造を行った	に場合にその	工事費の一部を	助成する。	
7	法令 根拠	鯖江市重度身体障害者住宅改	(造助成事業実施要編	岡					
	中佐	田大 土士兴							
	実施 形態	現在 市直営 対象となる障がい者の住 内よび浴室等の改造に要する 積払いする。	宅の玄関、台所、便 る費用について、申	所、洗面 請に基づ	所おき実				
	活動指標	対象となる障がい者の住宅	宅の玄関、台所、便 る費用について、申	所、洗面請に基づ	所お き実				
	形態	対象となる障がい者の住宅	宅の玄関、台所、便 る費用について、申 単位	所、洗面請に基づ	所お き実 H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	活動指標	対象となる障がい者の住 よび浴室等の改造に要する	る費用について、申	請に基づ	き実	H23(2011) 100	H24(2012) 100	H25(2013) 100	H26(2014) 100
	活動指標	対象となる障がい者の住宅 内よび浴室等の改造に要する 積払いする。 指標名	る費用について、申	請に基づ年度	き実 H22(2010)		, ,		
	活動指標	対象となる障がい者の住宅 内よび浴室等の改造に要する 積払いする。 指標名	る費用について、申	年度目標値	き実 H22(2010) 100	100	100		` '
	活動指標住宅改造即成果指標	対象となる障がい者の住 内よび浴室等の改造に要する 續払いする。 指標名 助成に関する説明件数 指標名	る費用について、申	年度目標値	き実 H22(2010) 100	100	100		100
	活動指標住宅改造即成果指標	対象となる障がい者の住宅内よび浴室等の改造に要する 複払いする。 指標名 助成に関する説明件数	る費用について、申 単位 作	請に基づ 年度 目標値 実績値	き実 H22(2010) 100 60	100 70	100 77	100	100
	活動指標住宅改造即成果指標	対象となる障がい者の住 内よび浴室等の改造に要する 續払いする。 指標名 助成に関する説明件数 指標名	る費用について、申 単位 件 単位	また 基づ 年度 目標値 実績値 年度	き実 H22(2010) 100 60 H22(2010)	100 70 H23(2011)	100 77 H24(2012)	100 H25(2013)	100 H26(2014)
	形態 活動指標 住宅改造 成果指標 申請者対応	対象となる障がい者の住 内よび浴室等の改造に要する 續払いする。 指標名 助成に関する説明件数 指標名	る費用について、申 単位 作 単位 %	請に基づ 年度 目標値 実績値 実績値 達成率	き実 H22(2010) 100 60 H22(2010) 100	100 70 H23(2011) 100	100 77 H24(2012) 100	100 H25(2013)	100 H26(2014)
	形態 活動指標 住宅改造 成果指標 申請者対応	対象となる障がい者の任 内よび浴室等の改造に要する 續払いする。 指標名 助成に関する説明件数 指標名 本率 (決定件数/申請件数)	る費用について、申 単位 作 単位 %	 年度 目標値 実績値	き実 H22(2010) 100 60 H22(2010) 100 100	100 70 H23(2011) 100	100 77 H24(2012) 100 100	100 H25(2013)	H26 (2014)
	形態 活動指標 住宅改造 成果指標 申請者対応	対象となる障がい者の任 内よび浴室等の改造に要する 續払いする。 指標名 助成に関する説明件数 指標名 本率 (決定件数/申請件数)	る費用について、申 単位 作 単位 %	年度 目標値 実績値 実績値 実績値 実績値	き実 H22(2010) 100 60 H22(2010) 100 100 100	100 70 H23(2011) 100 100	100 77 H24(2012) 100 100	100 H25(2013)	100 H26(2014)
	活動指標 住宅改造 成果指標 申請者対 申請 を を を を を の は の は の は の の は の の の の	対象となる障がい者の任 内よび浴室等の改造に要する 續払いする。 指標名 助成に関する説明件数 指標名 本率 (決定件数/申請件数)	る費用について、申 単位 (件 単位 % を行った件数の割合	 年度 目標値 実績値 実績値 達成(%) ランク	き実 H22(2010) 100 60 H22(2010) 100 100 A	100 70 H23(2011) 100 100 A	100 77 H24(2012) 100 100 100 A	100 H25(2013)	100 H26(2014)
	活動指標 住宅改造 成果指標 申請者対 申請 を を を を を の は の は の は の の は の の の の	対象となる障がい者の任 大び浴室等の改造に要する 漬払いする。 指標名 助成に関する説明件数 指標名 立率 (決定件数/申請件数) 情のあった件数のうち、助成決定を H24(2012) H25(2013	る費用について、申 単位 (件 単位 % を行った件数の割合	までは、 年度 目標値 実績値 実績値 実績値 実数値	き実 H22(2010) 100 60 H22(2010) 100 100 A 3/3	100 70 H23(2011) 100 100 A 2/2	100 77 H24(2012) 100 100 100 A	100 H25(2013)	100 H26(2014)
	形態 活動指標 住宅改造 成果指標 申請者対 計算拠 を 区分	対象となる障がい者の任 大び浴室等の改造に要する 積払いする。 指標名 助成に関する説明件数 指標名 立率 (決定件数/申請件数) 情のあった件数のうち、助成決定を H24(2012) H25(2013 1,800 1	る費用について、申 単位 作 単位 % を行った件数の割合	までは、 年度 目標値 実績値 実績値 実績値 実数値	き実 H22(2010) 100 60 H22(2010) 100 100 A 3/3	100 70 70 100 100 100 A 2/2	100 77 H24(2012) 100 100 100 A 1/1	100 H25(2013)	100 H26(2014)

	必要	【ニーズ】 住民等 ありまっ	のニーズは† けか。		身(根 拠	本障がい者か こ対するニー	ぶ在宅で -ズは高	生活しい。	ていくための	基本条件として、住宅設備の改修整備
	性	【行政関 行政が すか。	実施すべき事		根 性 地	がい者が住み 宅の確保を支	メなれた 反接する	地域で 社会保	生活できるよ 障事業である。	うにするために、その生活の場となる
		【競合】 国、県、 ビスと ないで	または民間の 競合している事 すか。	りサー	E体 事業名					【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH				ない	根拠					
HECK(評	効率·効果	目的や	複】 事務事業の中 概要が類似す はないですか	で、	f管課 事業名					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価)			;	ない	根拠					
		【コスト削 今以上 る余地	に、コストを削 はありますか		根 根 拠	情に基づく糸 地はない。	合付事業	で、助	成率や限度額	を制度で設定しており、コスト削減の
	有効	る方法	<mark>に、財源を確はありますか</mark> なし		既(<mark>根</mark> 拠	こ県単独の権	制助対象	事業で	` ある。	
	姓	今以上	に、放果を回 りますか <u>。</u>		根拠	情に基づく糸	合付事業	である	が、資格要件	審査のうえで申請を行ってもらってい
	_		度 方向性			É持		【平月	成26年度 方	向性 】 維持
ACTION	平成20年度取組み	成する。	の方が居宅で 宅等を改造す	の生活向」 る場合に、	上等を	図ることを 工事費の一 ;	目的と 部を助	亚门	章害者の方が居 , て住宅等を改 えする。	宅での生活向上等を図ることを目的と 造する場合に、その工事費の一部を助
		【H26提	案型市民主	役オープン	ン事業	美実施】	不可	丁能		〈不可能選択理由〉
	取	年度 知組選択	H22(2010)	H23(201 不可能		H24(2012) 不可能	H25(2 不可		H26(2014) 不可能	その他

実施状況

未実施

未実施

未実施

<u>H24事業名</u> 住宅改造助成事業 <u>1370</u>

早期療育奨励事業

	+	#	E III		# 4	11- htc		h- 14- h-h-	
総	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮ら	属性 社会福祉		社会福祉を充	施策 宝する	障がい者福祉	を施策 トの充宝	
総合計		すまちづくり	1. 五田正		正五田田と元		年ル・4 日田田		4012
画体系	重点施策 体系								
	部署名	社会福祉課		開始年	度 ()	終了年度	9999		
P	目的	心身障がい児が発育期におい	ヽて適時に、適切な	台療・訓経	東を受けられる	うようにする。			
	概要	市外の施設・病院へ通園・通	[院している在宅心	身障がい	見を送迎してい	いる保護者に望	奨励金を支給す	-3.	
	法令 根拠	鯖江市心身障害児早期療育奨	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
	根拠								
	実施形態	現在 市直営 対象となる障がい児の市外を、申請に基づき実績払い	المارية الماري	の送迎費	用				
	実施		المارية الماري	の送迎費	用				
	実施形態		المارية الماري	の送迎費	用 H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	実施形態	対象となる障がい児の市外内 を、申請に基づき実績払い容 指標名	外の施設、病院等へいする。			H23(2011) 80	H24(2012) 80	H25(2013) 80	H26 (2014) 80
	実施 形態	対象となる障がい児の市外内 を、申請に基づき実績払い容 指標名	外の施設、病院等へいする。	年度	H22(2010)	, ,	, ,		
	実施 形態	対象となる障がい児の市外内 を、申請に基づき実績払い容 指標名	外の施設、病院等へいする。	年度目標値	H22(2010) 78	80	80		
	実施 形態 活動指標 対象児童参	対象となる障がい児の市外内 を、申請に基づき実績払い容 指標名	外の施設、病院等へいする。	年度目標値	H22(2010) 78	80	80		80
	実施 形態 活動指標 対象児童教	対象となる障がい児の市外内を、申請に基づき実績払い なるである。 おります。 おります。 おります。 おります。 おります。 おります。 おります。 おります。 おります。 おります。 おります。 おいまがらまります。 おいまがらまずがらます。 おいまがらまずがらまずがらまずがらまずがらまずがらまずがらまずがらまずがらまずがらま	外の施設、病院等へ いする。 単位 人	年度 目標値 実績値	H22(2010) 78 80	80 92	80	80	80
	実施 形態 活動指標 対象児童教	対象となる障がい児の市外内を、申請に基づき実績払い 指標名	外の施設、病院等へいする。 単位 人	年度目標値実績値	H22(2010) 78 80 H22(2010)	80 92 H23(2011)	80 89 H24(2012)	80 H25(2013)	80 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 対象児童 成果指標 申請者対応	対象となる障がい児の市外内を、申請に基づき実績払い 指標名	外の施設、病院等へいする。 単位 人 単位 %	年度 目標値 実績値 年度値 実績値 実績を	H22(2010) 78 80 H22(2010) 100	80 92 H23(2011) 100	80 89 H24(2012) 100	80 H25(2013)	80 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 対象児童数 成果指標 申請者対応	対象となる障がい児の市外 内容 指標名 数 指標名 本率(給付件数/申請件数)	外の施設、病院等へいする。 単位 人 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値	H22(2010) 78 80 H22(2010) 100 100	80 92 H23(2011) 100	80 89 H24(2012) 100 100	80 H25(2013)	80 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 対象児童 成果指標 申請者対応	対象となる障がい児の市外 内容 指標名 数 指標名 本率(給付件数/申請件数)	外の施設、病院等へいする。 単位 人 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値	H22(2010) 78 80 H22(2010) 100 100 100	80 92 H23(2011) 100 100	80 89 H24(2012) 100 100	80 H25(2013)	80 H26(2014)
	活動指標 対象児童教 成果指標 申請者対 の	対象となる障がい児の市が を、申請に基づき実績払い を、申請に基づき実績払い 指標名 数 指標名 本率(給付件数/申請件数)	外の施設、病院等へいする。 単位 人 単位 % を行った件数の割合	年度 目標値 実績値 年度値 実績値 達成%)ランク	H22(2010) 78 80 H22(2010) 100 100 A	80 92 H23(2011) 100 100 A	80 89 H24(2012) 100 100 100 A	80 H25(2013)	80 H26(2014)
	実施態 活動指標 対象 児童 成果指標 申請者 計模	対象となる障がい児の市外を、申請に基づき実績払いを、申請に基づき実績払いを、申請に基づき実績払いを、申請に基づき実績払いを、申請に基づきま績払いを、申請係名を、申請係名を、申請係名を、申請を表して、申請をも、申請を表して、申請をまして、申請をまして、申請をまして、申請をまして、申請をも、申請をまして、申請をも、申請をも、申請をも、申請をも、申請をも、申請をも、申請をも、申請をも	外の施設、病院等へいする。	年度 目標値 実績値 年度 値 実績 値 ^{達(%)} ランク 実数値	H22(2010) 78 80 H22(2010) 100 100 A 245/245	80 92 H23(2011) 100 100 A 208/208	80 89 H24(2012) 100 100 100 A 247/247	80 H25(2013)	80 H26(2014)
	活動指標 対象児童教 成果指標 申請者対 の	対象となる障がい児の市が 対象となる障がい児の市が を、申請に基づき実績払い 指標名 指標名 本本 (給付件数/申請件数) 情のあった件数のうち、助成決定を 1,700 12012012012012013	外の施設、病院等へいする。 単位 人 単位 % を行った件数の割合	年度 目標値 実積値 実積値 実成%) ランク 実数値	H22(2010) 78 80 H22(2010) 100 100 A 245/245	80 92 H23(2011) 100 100 100 A 208/208	80 89 H24(2012) 100 100 100 A	80 H25(2013)	80 H26(2014)

$\overline{}$						
	业		-分に ある	根拠	障害を重度化させないため、できるだけ早期の治療 事業であり、保護者からの強いニーズがある。	・訓練による対応を奨励する
	要性	【行政関与】 行政が実施すべき事 すか。	業ではい	根拠	心身障がい児および保護者に対する経済的、精神的 ある。	な支援を行う社会保障事業で
		【競合】 国、県、または民間の ビスと競合している事 ないですか。	カサー	主体事業		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH			ない	根拠	-m	
エШСК(評価	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中 目的や概要が類似す 務事業はないですか	中で、 する事	所管 事業		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価)			ない	根拠	h st) v 甘 ♂ 2 4A/L 古 뿐~~	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削 る余地はありますか		根拠	申請に基づく給付事業で、単価、限度額を制度設定 はない。	としており、コスト削減の余地
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確 る方法はありますか なし	保す 。	根拠	市単独の社会保障給付事業であり、他市町に類似事 特定財源を活用できる見込がない。	3業等もなく、現時点では他の
		【成果向上】 今以上に、成果を向 余地はありますか。	上させる ない		申請に基づく給付事業であるが、資格要件審査のう る。	えで申請を行ってもらってい
			•		77.15	
		P成25年度 方向性			維持 【平成26年度 方向性】	維持
ACTION	成25年度取	送迎している保護者 害児および保護者に う。	に対して	奨励	金を支給し、心身障 成送迎している保護者に対	台療訓練を受けるために、市外 値院している在宅心身障害児を けして奨励金を支給し、心身障 一る経済的・精神的な支援を行
	組み				<u>i</u>	

【H26提	案型市民主征	役オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度 取組選択	H22(2010)	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	その他
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

<u>H24事業名</u> <u>早期療育奨励事業</u> <u>1372</u>

事業名 福祉タクシー利用助成事業

465	基本施策	基本目標	属性		基本	施策	実施	拖 施策	
総合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉		社会福祉を充	実する	障がい者福祉	:の充実	4012
画体系	重点施策 体系								
	部署名	社会福祉課		開始年	度 ()	終了年	9999		
D	目的	障がい者の通院等の利便を図	り、社会参加を使	足進する。		·			
PLAZ(計画	概要	重度障がい者がタクシーに乗		その料金の-	一部を助成する	,)。			
<u> </u>	法令 根拠	鯖江市福祉タクシー利用料金 	助成事業要綱						
	実施 形態	現在 市直営 対象となる障がい者に、年	F鹿 火 知 む ト バ 海						
		内 を おう の の で の で の の の の の の の の の の の の の	見物給付する。助	時に申請に 成金は、タ	基づ ク				
	活動指標	内きタクシー利用券綴りを到	見物給付する。助	時に申請に成金は、タ	基づ ク				
	活動指標	内きタクシー利用券綴りを到	見物給付する。助	時に申請に成金は、ター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	基づ ク H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	活動指標 事業の説明	内 きタクシー利用券級りを引容シー事業者に実績払いする お標名	見物給付する。助 る。 	成金は、タ	<u>Д</u>	H23(2011)	H24(2012) 120	H25(2013) 120	H26 (2014) 120
		内 きタクシー利用券級りを引容シー事業者に実績払いする お標名	見物給付する。助	成金は、タ	7 H22(2010)				
		内 きタクシー利用券級りを引容シー事業者に実績払いする お標名	見物給付する。助	成金は、タ 年度 目標値	H22(2010) 120	120	120		
	事業の説明	内 きタクシー利用券級りを引容シー事業者に実績払いする お標名	見物給付する。助	成金は、タ 年度 目標値	H22(2010) 120	120	120 81		
D	事業の説明	内 きタクシー利用券綴りを引容シー事業者に実績払いするシー事業者に実績払いする 指標名 月件数	見物給付する。助 5。 単位 件	成金は、タ 年度 目標値 実績値	H22(2010) 120 120	120 136	120 81	120	120
DO(事業の説明	内 きタクシー利用券綴りを引き シー事業者に実績払いする 指標名 指標名	見物給付する。助 5。 単位 件	成金は、タ 年度 目標値 実績値 年度	H22(2010) 120 120 H22(2010)	120 136	120 81 H24(2012)	120 H25(2013)	120 H26(2014)
DO(実施	事業の説明 成果指標 申請者対応 計算 申請	内 きタクシー利用券綴りを引き シー事業者に実績払いする 指標名 指標名	見物給付する。助 5。 単位 件 単位 %	成金は、 年度 目標値 実積値 実成値 実成値	H22(2010) 120 120 H22(2010) 100	120 136 H23(2011) 100	120 81 H24(2012) 100	120 H25(2013)	120 H26(2014)
DO(実施)	事業の説明 成果指標 申請者対応	内 容 シー事業者に実績払いする 指標名 月件数 指標名 指標名	見物給付する。助 5。 単位 件 単位 %	成金は、タ 年度 目標値 実績値 年度 実績値	H22(2010) 120 120 120 120 100	120 136 H23(2011) 100 100	120 81 H24(2012) 100 100	120 H25(2013)	120 H26(2014)
DO(実施)	事業の説明 成果指標 申請者対応 計算 申請	内 容 シー事業者に実績払いする 指標名 月件数 指標名 指標名	見物給付する。助 5。 単位 件 単位 %	成金は、 年度 目 実績値 実績値 実績値 実域の (%)	H22(2010) 120 120 120 100 100 100	120 136 H23(2011) 100 100	120 81 H24(2012) 100 100	120 H25(2013)	120 H26(2014)
DO(実施)	事業の説明 成果指標 申請者対応 計算 申請	内 容 シー事業者に実績払いする 指標名 月件数 指標名 指標名	見物給付する。助35。 単位 件	成金は、タ 年度 目標値 実績値 実績値 達成率(%) ランク	H22(2010) 120 120 120 100 100 100 A	120 136 H23(2011) 100 100 100 A	120 81 H24(2012) 100 100 100 A	120 H25(2013)	120 H26(2014)
DO(実施)	事業の説明 成果指標 申請者対応 計算期 申請	内 古標名	規物給付する。助 3.5。 単位 件 単位 % で行った件数。	成金は、 年度 目標値 実績値 実積で (%) ランク値	H22(2010) 120 120 120 100 100 100 A 527/527	120 136 H23(2011) 100 100 100 A	120 81 H24(2012) 100 100 100 A	120 H25(2013)	120 H26(2014)
DO(実施)	事業の説明 成果指標 申請者対所 計算 根拠	内	規物給付する。助 5。 単位 件 単位 % :行った件数。	成金は、タ 年度 目標値 実績値 実積値 実積の ランク 実数値	H22(2010) 120 120 120 100 100 100 A 527/527	120 136 H23(2011) 100 100 100 A 514/514	120 81 H24(2012) 100 100 A 583/583	120 H25(2013)	120 H26(2014)

	必	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある		根 拠	がい者が通院、外出等をする場合の交通手段とし	てのニーズがある。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。		根 拠	がい者の経済的負担を軽減し、安心できる地域生 業である。	活を提供するための社会保障
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。		主体 事業名		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH		ない		根拠		
HECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	Ĺ	听管課 事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価)		ある		根拠地異	域での安心した暮らしを確保するという意図にお なる。	いては共通するが、対象者が
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない		申い	請に基づく給付事業で、単価、限度枚数を設けて 。	おり、コスト削減の余地はな
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし		市な	単独の社会保障給付事業であり、現時点では他の い。	特定財源を活用できる見込が
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	5	根拠 障	がい者の実際の利用件数が利用枚数として表れる	0

【H26提	案型市民主征	ひオープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	社会福祉の移転的支出(扶助費事
取組選択	ı	不可能	不可能	不可能	不可能	(業)のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 重症心身障害児 (者) 福祉手当支給事業

443	基本施策	基本目標	属性		基本	施策	実施	施策	
総合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉		社会福祉を充っ	実する	障がい者福祉	:の充実	
計									4012
画体系	重点施策 体系	重点施策	# 2.1 ~	分類		は フナー	分類(小)		
系		「人の増えるまち」づくり	安心して の充実	生み育てら	っれる子育て環	境 子育て			812
	部署名	社会福祉課	<u>'</u>	開始年	度 ()	終了年	g 9999		
	目的	重度の障がいがある方の経済	f的負担を軽減し、	在宅福祉を	を支援する。				
P									
PLAZ(計	概要	重度の障害がある方に、そ <i>の</i>)生じる負担に対し	手当を年2	回支給する。				
面		***************************************							
画	法令 根拠	鯖江市重症心身障害児(者)	福祉手当条例						
画〉	法令规 実施 影態			兄届に基づ	き年				
画)	実施	現在 市直営 対象となる障がい者に対		元届に基づ	き年				
画)	実施形態	現在 市直営 対象となる障がい者に対		兄届に基づ	き年 H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
画)	実施形態	現在 市直営 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。	し、申請および現績			H23(2011) 120	H24(2012) 120	H25(2013) 120	H26 (2014) 120
	実施形態	現在 市直営 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。	し、申請および現社	年度	H22(2010)				
	実施形態	現在 市直営 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。	し、申請および現社	年度目標値	H22(2010) 120	120	120		
画)	実施 形態 活動指標 説明件数	現在 市直営 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。	し、申請および現社	年度目標値	H22(2010) 120	120	120		
画)	実施 形態 活動指標 説明件数	現在 市直営 対象となる障がい者に対2回手当を支給する。 指標名	し、申請および現2 単位 件	年度 目標値 実績値	H22(2010) 120 120	120 158	120 117	120	120
画)	実施 形態 活動指標 説明件数	現在 市直営 対象となる障がい者に対 2 回手当を支給する。	し、申請および現2 単位 件 単位	年度日標値実績値	H22(2010) 120 120 H22(2010)	120 158 H23(2011)	120 117 H24(2012)	120 H25(2013)	120 H26(2014)
画)	実施 形態 活動指標 説明件数 成果指標 手当支給容	現在 市直営 対象となる障がい者に対 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。 指標名 指標名 工作 技術 大作 大作 大作 大作 大作 大作 大作 大	し、申請および現在 単位 件 単位 %	年度 目実績 年標値 実績 成率	H22(2010) 120 120 H22(2010) 100	120 158 H23(2011) 100	120 117 H24(2012) 100	120 H25(2013)	120 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 説明件数 成果指標 手当支給容	現在 市直営 対象となる障がい者に対2回手当を支給する。 指標名 指標名 指標名	し、申請および現在 単位 件 単位 %	年度 目標値 実績値 実績値	H22(2010) 120 120 120 120 120 100	120 158 H23(2011) 100	120 117 H24(2012) 100 100	120 H25(2013)	120 H26(2014)
画)	実施 形態 活動指標 説明件数 成果指標 手当支給容	現在 市直営 対象となる障がい者に対 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。 指標名 指標名 工作 技術 大作 大作 大作 大作 大作 大作 大作 大	し、申請および現在 単位 件 単位 %	年度 目標値 実績値 実績値 実績 成率(%)	H22(2010) 120 120 120 120 100 100 100	120 158 H23(2011) 100 100	120 117 H24(2012) 100 100	120 H25(2013)	120 H26(2014)
画)	実施 影	現在 市直営 対象となる障がい者に対 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。 指標名 指標名 工作 技術 大作 大作 大作 大作 大作 大作 大作 大	し、申請および現2 単位 件 単位 % した件数の割合(県単	年度 目標値 実績値 年標値 実績値率 (%) ランク	H22(2010) 120 120 120 100 100 100 A	120 158 H23(2011) 100 100 A	120 117 H24(2012) 100 100 100 A	120 H25(2013)	120 H26(2014)
画)	実施 影	現在 市直営 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。	し、申請および現2 単位 件 単位 % た件数の割合(県単	年度 目 実績値 実積 値 実 様 値 実 検 が シンク 値	H22(2010) 120 120 120 100 100 100 A 94/94	120 158 H23(2011) 100 100 A 70/70	120 117 H24(2012) 100 100 100 A	120 H25(2013)	120 H26(2014)
画)	注	現在 市直営 対象となる障がい者に対 2回手当を支給する。	し、申請および現2 単位 件 単位 % した件数の割合(県単	年度 目標値 実績値 実績成ペッランク 実数値	H22(2010) 120 120 120 100 100 100 A 94/94	120 158 H23(2011) 100 100 A 70/70	120 117 H24 (2012) 100 100 100 A 117/117	120 H25(2013)	120 H26(2014)

	业	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	重症の障がい者が在宅で経済的に安定した生活をしていくための条件とし 根ニーズがある。 拠	て強い
	要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 はい	在宅生活を支援する上での経済的負担を軽減する社会保障事業である。 根 拠	
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の 事業名	D廃 「可能
CH		ない	根拠	
HECK(評	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管課 事業名 事業名 不	D統 可能
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	申請に基づく給付事業で、対象者の範囲および手当の額が制限設定されて 根 コスト削減の余地はない。 拠	ており、
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	既に県単独の補助対象事業である。根拠	
	効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ない	申請に基づく給付事業であるが、資格要件審査のうえで申請を行ってもら 根	っってい
	[3	平成25年度 方向性】	維持 【平成26年度 方向性】 維持	
ACTION	平成25年度取組み	で火抜り るために、 簡似十三 E E E E E		在宅福祉

【H26提	案型市民主征	ひオープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度 取組選択	H22(2010) -	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	社会福祉の移転的支出(扶助費事業)のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 身体障害者相談員等設置事業

	++	# + 1=		- II		# _	LL Mr		_ 1 L_ /r/r	
総	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮ら	社会福祉	属性		基本 社会福祉を充		障がい者福祉	施策 ・の	
計		すまちづくり	江云油江			正云 田址でル:	~	中ル・ハ・石 田 田	.v/儿 犬	4012
総合計画体系	重点施策 体系									
	部署名	社会福祉課			開始年	度 ()	終了年度	9999		
	目的	身体障がい者・知的障がい者	音の地域活動	動の中心と	なり、木	目談・指導、関	係機関への制	協力、援護思想	の普及に努め	る。
P	lon-ser									
LAN(計画	概要	地域の障がい者の相談に応じ	び必要な指導	事等を行う	とともに	乙、福祉事務 所	r等の行政機関	関に協力する。		
J	法令 根拠	鯖江市身体障害者相談員設置 鯖江市知的障害者相談員設置								
		W11211/1111/1111/1111/1111/1111/1111/11	11女啊							
	実施	現在 市直営								
				鯖江市心! 嘱する。 さ てもらう。	身障害児 また、年	度末				
	実施	現在 市直営		鯖江市心! 嘱する。 さ てもらう。	身障害児 また、年	度末				
	実施形態	現在 市直営		鯖江市心場嘱する。さてもらう。	身障害児 また、年 年度	度末	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	実施 形態	現在 市直営 鯖江市身体障害者福祉連 内(者)協会の推薦に基づ には、年間の活動状況報・					H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	実施 形態	現在 市直営 病江市身体障害者福祉連 (者)協会の推薦に基づいる。 には、年間の活動状況報		単位	年度	H22(2010)		` '		
	実施 形態	現在 市直営 病江市身体障害者福祉連 (者)協会の推薦に基づいる。 には、年間の活動状況報		単位	年度 目標値	H22(2010)	1	1		
	実施 形態 活動指標 相談員研(現在 市直営 ・	合会またはいて市が委告を提出し	単位	年度 目標値 実績値 年度	H22(2010)	1	1		
D	実施 形態 活動指標 相談員研(現在 市直営 ・	合会またはいて市が委告を提出し	単位	年度 目標値 実績値	H22(2010) 1 1	1	1 1	1	1
DO(1	実施 形態 活動指標 相談員研(現在 市直営 ・	合会またはいて市が委告を提出し	単位	年度 目標値 実績値 年度	H22(2010) 1 1 H22(2010)	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012)	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施	実施 形態 活動指標 相談員研(成果指標 処理対応(現在 市直営 ・	合会またはいて市が委告を提出し	単位 回 単位 %	年度 目標値 実績値 実績値 実績を	H22(2010) 1 1 H22(2010) 100	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012)	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	実施 形態 活動指標 相談員研(成果指標 処理対応(現在 市直営 ・	合会またはいて市が委告を提出し	単位 回 単位 %	年度 目標値 実績値 年標値 実績値	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 100	1 1 1 100 100	1 1 1 H24(2012) 100 100	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	実施 形態 活動指標 相談員研(成果指標 処理対応(現在 市直営 ・	合会またはいて市が委告を提出し	単位 回 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実達成(%)	H22(2010) 1 1 1 100 100 100	1 1 1 100 100 100	1 1 1 100 100 100	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	実施 形態	現在 市直営 ・	合会またはいて市が委告を提出し	単位 回 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 値 達成(%) ランク	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 100 100 A	1 1 1 100 100 100 A	1 1 1 100 100 100	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	実施 形態	現在 市直営	合会またはいて市が委告を提出し	単位 回 単位 %	年度 目標値 実績値 年標値 実達成(%) ランク 実数値	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 100 100 A 153/153	1 1 100 100 100 A 173/173	1 1 1 100 100 100	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	実施	現在 市直営	合会またはいて市が委告を提出し 数) 数) 359	単位 回 単位 %	年度 目標値 実績値 年標値 実達成(%) ランク 実数値	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 100 100 A 153/153	1 1 100 100 100 A 173/173	1 1 1 100 100 100 A	1 H25(2013)	1 H26(2014)

	必	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	相談件数も増加してい	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	障がいのある方が抱え から今後も市が主体的	ている課題は多種多様であるが、プライバシー保護の観点 に関与すべき事業である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CI		ない	根拠		
:ECK(評価	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	注 社会福祉課 注名 相談支援事業	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
評価)		ある	拠	信望があり、福祉増進 を行ってもらっている。	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	県委嘱の相談員の報酬	単価に準じて報酬を支給している。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	県からの事務移譲時点	から、移譲事務交付金に算定されている。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある			点から能動的に成果を向上させることは困難だが、研修会 談員の更なる意識啓発を図り、地域における障がい者支援 は可能。
	[2	平成25年度 方向性】		維持	【平成26年度 方向性】 維持
ACTION	平成25年度取	障害者の方の地域活動の中心 係機関への協力、接護思想の	かとな	さり、相談・指導、関 なに努める。	障害者の方の地域活動の中心となり、相談・指導、関 平保機関への協力、接護思想の普及に努める。 成 26 年度

【H26提	案型市民主征	役オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度 取組選択	H22(2010)	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	その他
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 歳未慰問事業 1498

绘	基本施策 体系	基本目標	属性		基本			拖施策	
総合計	PTVK	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	社会福祉		社会福祉を充っ	実する	生活困窮者援	護の充実	<u>4013</u>
:画体系	重点施策 体系								
	部署名	社会福祉課		開始年	度 ()	終了年度	9999		
D	目的	要保護世帯の福祉増進を図る) o						
PLAZ(計画)	概要	要保護世帯に年末慰問金を配	2布する						
	法令 根拠								
	法令 根 実態 形態	現在 民間等委託 (一部 予算措置を市、慰問およる 内行っている。		を民生委員	が				
	根拠 実施	予算措置を市、慰問およ		を民生委員	カゞ				
	実施 形態	予算措置を市、慰問およこ 内行っている。 指標名	び支援金の引渡し	年度	カジ H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	実施 形態	予算措置を市、慰問およる 内行っている。	び支援金の引渡し	年度 目標値	H22(2010)	1	1	H25(2013) 1	H26(2014) 1
	実施 形態	予算措置を市、慰問およこ 内行っている。 指標名	び支援金の引渡し	年度	H22(2010)				
	実施 形態	予算措置を市、慰問およこ 内行っている。 指標名	び支援金の引渡し	年度 目標値	H22(2010)	1	1		
	根拠 実施 形態 活動指標 民生委員リ 成果指標	予算措置を市、慰問およこ 内行っている。 指標名	び支援金の引渡し 単位 回数 回 単位	年度日標値実積値年度	H22(2010) 1 1 H22(2010)	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012)	1 H25(2013)	H26 (2014)
	活動指標民生委員り	予算措置を市、慰問およっ 行っている。 指標名 記童委員の配布対象世帯調査[び支援金の引渡し 単位 回数 回	年度 目標値 実績値 年度 目標値	H22(2010) 1 1	1	1	1	1
	根拠 実施 活動指標 民生委員り 成果指標 支給率	予算措置を市、慰問およっ 行っている。 指標名 記童委員の配布対象世帯調査[び支援金の引渡し 単位 回数 回 単位	年度日標値実積値年度	H22(2010) 1 1 H22(2010)	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012)	1 H25(2013)	H26 (2014)
	根拠 実施 活動指標 民生委員り 成果指標 支給率	予算措置を市、慰問およう 行っている。 指標名 記童委員の配布対象世帯調査回 指標名	び支援金の引渡し 単位 回数 回 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値	H22(2010) 1 1 H22(2010) 100	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012) 100	1 H25(2013)	H26 (2014)
	根拠 実施 形態 活動指標 民生委員り 成果指標 支給率	予算措置を市、慰問およう 行っている。 指標名 記童委員の配布対象世帯調査[指標名	び支援金の引渡し 単位 回数 回 単位 %	年度 目標値 実績値 実積値 実積値率	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 100	1 1 1 H23(2011) 100	1 1 1 H24(2012) 100 100	1 H25(2013)	H26 (2014)
	根拠 実施 活動指標 民生委員り 成果指標 支給率	予算措置を市、慰問およう 行っている。 指標名 記童委員の配布対象世帯調査回 指標名	び支援金の引渡し 単位 回数 回 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 100 100	1 1 1 100 100 100	1 1 1 100 100 100	1 H25(2013)	H26 (2014)
	根 実	予算措置を市、慰問およう 行っている。 指標名 記童委員の配布対象世帯調査回 指標名	び支援金の引渡し 単位 回数 回 単位 %	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 った。 での。 ランク	H22(2010) 1 1 100 100 A	1 1 1 100 100 100 A	1 1 1 100 100 100 A	1 H25(2013)	H26 (2014)
	根 実	予算措置を市、慰問およう行っている。 指標名 指標名 指標名 指標名 指標名 指標名 指標名 H24(2012) H25(2013)	び支援金の引渡し単位 単位 ツ 回数 回 単位	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 ランク 実数値	H22(2010) 1 1 1 100 100 100 A 36/36	1 1 100 100 100 A 32/32	1 1 1 100 100 100 A	1 H25(2013)	H26 (2014)
	R	予算措置を市、慰問およう 行っている。 指標名 指標名 指標名 指標名 大橋上を世帯数の割合 H24(2012) H25(2013) 300	び支援金の引渡し 単位 対 回 単位 分	年度 目標値 実績値 実績値 実域で (%) ランク 実数値	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 100 100 A 36/36	1 1 100 100 100 A 32/32	1 1 100 100 100 A 35/35	1 H25(2013)	H26 (2014)

	业	あります	民等のニーズは十分に りますか。 ある		歳末助け合い運動の一環として行っており、民間福祉財団からの援助もあるので 根必要である。 拠							
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい			公平性の確保および個人情報の取り扱いに注意する必要があり、行政関与が必要 根である。 拠							
	効率·効果	ビスと競	国、県、または民間のサービスと競会している事業は			名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。		
Ci				ない	根拠							
HECK(評価)		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。			所管課 社会福祉協議会 事業名 歳末慰問					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能		
評価)					根拠							
		【コスト削 今以上 る余地	減】 に、コストを はありますか	削減す ない	根拠	となけ団からの い要保護者で、	高付金と コスト肖	と合わ 削減の	せて支給して: 余地はない。	おり、対象者は生活保護になっていな		
	有	る方法	<mark>ウ以上に、財源を確保す 方法はありますか。</mark> なし			熊谷財団の寄付金をベースに市費をあわせて支給している。 根 拠						
		今以上	上】 に、成果を向 らりますか。	I上させる ない	根拠	±会福祉協議会 □握など、きめ 真重性も必要で	会および目 か細かなす であるため	民生委 ナービ カ、現	員協議会と連择 スを行ってお 在の体制が限	携した事業であり、地域における実情り、また、個人情報を取り扱うため、 度である。		
	【平成25年度 方向性】					維持		【平月	成26年度 方	方向性】 維持		
ACTION	[] 									一体となって、生活保護、一人暮らし 帯、障害者世帯、母子父子世帯に元気 もらい、笑顔でくらす街づくりに資		
		【H26提	案型市民主	- 役才一7	プン事	業実施】	不可	`能		〈不可能選択理由〉		
	取	年度 H22(2010) H23(2011) 取組選択 — 不可能								その他		

1498 H24事業名 歳末慰問事業

不可能

未実施

未実施

未実施

実施状況

*** 生活困窮者に対する相談・援護業務

465	基本施策	基本目標	属性		基	本施策	実施	実施施策						
総合計	体系	健康で長生き、笑顔			社会福祉を	充実する	生活困窮者援	生活困窮者援護の充実						
計		すまちづくり												
画体系	重点施策 体系													
系														
	部署名	社会福祉課			開始年月	度 ()	終了年	度 9999						
	目的	生活困窮者を救済し、	自立支援を行う	0			l l							
P	概要	市民からの生活苦相談	炎に対して、適正	、迅速に対	応し、活	5用できるが	施策の助言や関	関係機関への調査	を行い、およ	び、関係機関				
A		概要 市民からの生活苦相談に対して、適正、迅速に対応し、活用できる施策の助言や関係機関への調査を行い、および、関係 と連携して自立支援のための方策を立て、相談者の自立を支援する。あらゆる方策を講じてもなお国が基準する最低生活 らない場合は、生活保護を適用し、継続的なケースワークを行い、被保護者の社会的、経済的および日常生活の自立を支												
		ā.												
画	注合	A->工厂P=推->土												
	法令 根拠	生活保護法												
	実施 形態	市直営												
		内容												
		E .												
	活動指標													
	※設定困			単位	年度 目標値	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)				
	次 放足四	社			実績値									
	D = 11-1=				人根框									
	成果指標	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)				
D	対応した	目談者に助言を含め適	切か対策を講じ	半世 %	目標値	100	100	100	100	100				
ŏ	た者の割		>+ 0.5.4514 C #11 C	,-	実績値	100	100	100						
DO(実施	計算 生活 根拠 とし		対応しているかど	うかを指標 達成率 (%)		100	100	100						
爬	1尺7处 6	/ Cax 9 。			ランク	Α	Α	Α						
					実数値		54/54	65/65						
	事 区分	H24(2012)	H25(2013)											
	業	_,	2,404	正規職員		3	会計	一般会計						
	/ 決算額 千 繰越額	=,		臨時·嘱託		5	事業タイプラ	受託事業 + 中華						
	中 繰越額	0	0	※所要時間			<mark>経費区分</mark>	夫助費						

	_											
	必	ありますか。			最終のセーフティネットとして欠くべからずものである。 根 拠							
CHECK(評価)		【行政関与】 行政が実施すべき すか。	事業ではい	根拠	生活保護法に基	基づき実施	面する	0				
		【競合】 国、県、または民間 ビスと競合している ないですか。		主体事業	名 名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。			
	*	【類似重複】	ない	根拠	= ■				【红夜本可能性】			
	郊率·効果	【類似重後】 本市の事務事業 <i>0</i> 目的や概要が類似 務事業はないです	業の中で、 類似する事	所管課 事業名 事業名								
			ない	根拠								
		【コスト削減】 今以上に、コストを る余地はあります:	削減すか。 ない	生活保護という特殊性から、コスト削減はなじまない根拠								
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 その他			扶助費という点で、国県の負担金に頼らずを得ない。 根 拠							
		「成果何上」 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。			寸けていく。		‡数は	増加の傾向に	ある。法に照らして適正に申請を受け			
	[3	平成25年度 方向	維持 【平成26年度 方向性】 維持									
ACTION	平成25年度取組み	平成25年度 方向 生活保護法に基づ解しよき相談相手に基づいて必要な は 1	き、常に公 となるよう 保護を行う	正に努め。	被保護者の立場 、実態を把握	場を理し事実	生活保護法に基づき、常に公正に被保護者の立場を理 平解しよき相談相手となるよう努め、実態を把握し事実 成に基づいて必要な保護を行う。 年度 計画					
		【H26提案型市民		プン事業実施】			能		〈不可能選択理由〉			
	取	年度 H22(2010) H23(2010) 組選択 - 不可			H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能		H26(2014) 不可能	その他			
	実	<mark>施状況</mark> —	未実	施	未実施	未実力	施					